

コース名		科目名				対象学年		
臨床医学		感染症				4		
開講学期		科目責任者		副責任者		全体資料		
1 学期		尾内 一信		小橋 吉博		有		
授業到達目標								
1. 宿主別、小児や高齢者、免疫抑制者、腎疾患においてどのような感染症が発生しやすいか、説明できる。 2. ウイルスや細菌、真菌などの診断方法、治療の違いを理解し、説明できる。 3. 耐性菌の発生機序や対策などを説明できる。 4. 臓器別の感染症の特徴、診断や治療の特殊性を説明できる。 5. 院内感染の基本や主な感染経路別対策をはじめとした、耐性菌対策を説明できる。 6. 予防接種の基本や法令について説明できる。 7. 海外からの輸入感染症について主なものが説明できる。								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/ 2	火	5	講義	大石	小児	基礎から臨床(細菌)	C-3-1)-(4)-1, C-3-1)-(4)-2 C-3-1)-(4)-3, C-3-1)-(4)-4
2	4/ 2	火	6	講義	大石	小児	基礎から臨床(ウイルス)	C-3-1), C-3-2)
3	4/ 5	金	1	講義	山下	総合臨床	主な疾患 上気道炎	D-6-4)-(2)-1
4	4/ 5	金	2	講義	山下	総合臨床	主な疾患 インフルエンザ	E-2-4)-(1)-1
5	4/ 9	火	1	講義	小橋	呼内	主な疾患 不明熱	E-2-3)-2
6	4/ 9	火	2	講義	大石	小児	宿主別感染症 発疹性ウイルス感染(麻疹・風疹)	C-3-1)-(3)-1, C-3-1)-(4)-6 E-2-4)-(1)-2, E-2-4)-(1)-3
7	4/11	木	3	講義	大石	小児	院内感染対策の基本	E-2-1)-2, E-2-4)-(5)
8	4/11	木	4	講義	大石	小児	院内感染対策の具体例	E-2-1)-2, E-2-4)-(5)
9	4/17	水	1	講義	松本啓	消内	主な疾患 消化器感染(腸管)	D-7-4)-(3)-12, E-2-4)-(1)-8 E-2-4)-(2)-6, E-2-4)-(2)-7 E-2-4)-(2)-13
10	4/17	水	2	講義	尾内	小児	宿主別感染症 小児の細菌感染治療総論	B-1-3), E-2-4)-(2) E-7, F-2-2) F-2-8)
11	4/25	木	4	講義	荻野	救急	主な疾患 皮膚軟部組織敗血症の定義を予習し理解しておいてください。	C-4-5), E-2-1) E-2-2)-1, E-2-2)-3 E-2-2)-7
12	4/25	木	5	講義	荻野	救急	主な疾患 外傷、骨と関節の感染敗血症の定義を予習し理解しておいてください。	C-4-5), E-2-1) E-2-2)-1, E-2-2)-3 E-2-2)-7
13	5/ 7	火	3	講義	大石	小児	宿主別感染症 発疹性ウイルス感染(水痘・带状疱疹・その他)	E-2-4)-(1)-4
14	5/ 7	火	4	講義	大石	小児	宿主別感染症 非発疹性ウイルス感染(ムンプス・気道感染症・急性胃腸炎)	E-2-4)-(1)-5
15	5/ 9	木	5	講義	山口	臨床腫瘍	宿主別感染症 癌と感染症グループワークを実施しますので事前に資料をアップロードします。予習をお願いします。	C-3-1)-(1)-7, C-4-5) E-2-1)-6, E-3-1)-2 E-3-3)-4
16	5/ 9	木	6	講義	砂田	神内	主な疾患 特殊な神経疾患(プリオン)「先端的な研究」の紹介を行う予定です。	E-2-4)-(1)-10
17	5/13	月	5	講義	中野	小児	海外からの輸入感染症講義当日配布予定の資料を、1週間前までにはサイトにファイルで掲載します。その内容について、事前学習をしてください。	A-7-2), B-1-8)-11 B-1-8)-12, B-1-9)

18	5/13	月	6	講義	徳永	血内	宿主別感染症 HIVと感染症	E-2-4)-(1)-6
19	5/17	金	1	講義	大石	小児	予防接種	C-3-1)-(2), E-2-2)-7
20	5/17	金	2	講義	尾内	小児	宿主別感染症 小児の細菌感染 診断 日常診療検査に加えて、ゲノム検査の動向を紹介します。	E-2-4)-(2), E-7 F-3-5)-(8), G-2
21	5/24	金	5	講義	上原	泌尿器	主な疾患 尿路生殖器感染症(総論)	D-8-4)-(8)-2
22	5/24	金	6	講義	上原	泌尿器	主な疾患 尿路生殖器感染症(各論)	D-8-4)-(8)-2
23	5/30	木	3	講義	梅原	骨・関節	骨と関節の感染	D-4-4)-(1)-6, D-4-4)-(2)-1 D-4-4)-(2)-2
24	5/30	木	4	講義	徳永	血内	主な疾患 HIV感染症, AIDS	C-3-2)-(4)-2
25	6/ 4	火	1	講義	小橋	呼内	主な疾患 結核(非結核性抗酸菌症を含む) 結核および非結核性抗酸菌症のガイドラインに沿った診断・治療に加えて、免疫学的な最新の診断の動向を先端的な研究を含めて紹介します。	D-6-4)-(2)-3, D-6-4)-(2)-4 E-2-4)-(2)-8
26	6/ 4	火	2	講義	小橋	呼内	主な疾患 下気道炎(急性気管・気管支炎, 慢性気道感染症)	D-6-4)-(2)-2
27	6/ 6	木	4	講義	大石	小児	診断・治療の総論	E-2-1)-7
28	6/10	月	3	講義	村田卓	産婦1	主な疾患 生殖器・骨盤内感染 産婦人科の教科書で産婦人科感染症の部分を読んで予習してください。	D-9-3)-(3)-1, D-9-4)-(2)-6
29	6/10	月	4	講義	村田卓	産婦1	主な疾患 性感染症 産婦人科の教科書で産婦人科感染症の部分を読んで予習してください。	D-9-3)-(3)-1, D-9-4)-(2)-6
30	6/14	金	5	講義	尾内	小児	宿主別感染症 小児の細菌感染 治療各論 小児に特徴的な疾患について紹介します。また、「先端的な研究」も紹介します。	B-1-3), E-2-4)-(2) E-7, F-2-2) F-2-8)
31	6/14	金	6	講義	原裕	肝内	主な疾患 肝炎, 肝腫瘍, 腹膜炎 B型、C型肝炎ウイルスの治療について説明します。	C-3-1)-(3)-1, C-3-1)-(3)-2 D-7-4)-(5)-8
32	6/18	火	1	講義	大石	小児	新興・再興感染症	E-2-2)
33	6/18	火	2	講義	松橋	血内	造血細胞移植と感染症	E-2-1)-6, E-2-4)-(1)-8
34	6/24	月	5	講義	白井	呼内	敗血症の病態・原因・診断	E-2-1)-1
35	6/24	月	6	講義	白井	呼内	敗血症の治療方針	E-2-1)-1
36	6/28	金	7	講義	小橋	呼内	主な疾患 下気道炎(肺炎・肺腫瘍・胸膜炎) 肺炎診療のガイドラインに沿った診断・治療に加えて、ワクチン(肺炎球菌など)治療に関する有用性についての先端的な研究を紹介する。	D-6-4)-(2)-2, D-6-4)-(2)-5 D-6-4)-(2)-7

評価方法
<p>[期末試験]90% (授業全般にわたっての理解を記述式と五肢択一式の試験により確認する。)</p> <p>[小テスト]10% (講義中にレノンシステムを利用した小テストを実施することがある。)</p> <p>[出席状況 (受講態度)] (出席状況や受講態度が悪い時、5%の範囲で減点する。)</p> <p>[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、小テスト、出席・受講態度評価</p>
課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて
<p>一部の先生では定期試験後、フィードバックを行うことがあります。</p>
教科書
<p>ISBN-9784787819192, 診療に役立つ学べる感染症—カラーイラストレイティッド, 松島 敏春, 診断と治療社, 2012/02/06</p>
参考書
<p>ISBN-9784498021167, ひとりで始める院内感染対策, 寺田 喜平, 中外医学社, 2008/11</p> <p>ISBN-9784889242263, 最新感染症ガイド R - Book (2012), 岡部 信彦 (監修)・米国小児科学会 (編集), 日本小児医事出版社, 2013/11</p> <p>ISBN-9784787820570, 看護学生・新人のための 看護ケアに活かす感染対策入門ガイド, 寺田 喜平 (監修)・中西 啓子 (編集)・津島 ひろ江 (編集), 診断と治療社, 2013/09/30</p> <p>ISBN-9784260106627, 結核・非結核性抗酸菌症診療ガイドライン (米国胸部学会ガイドライン), 泉 孝英 (翻訳), 医学書院, 2004/11</p>
準備学習 (予習・復習等)
<p>開講前に教科書の「原因微生物」の章を読んでおくこと。全体資料により講義内容を確認し、該当部分を通読しておくこと。</p> <p>復習：配布資料で再度確認すること。予習・復習に少なくとも 30 分以上の学習を要する。</p>
講義についての注意事項
<p>授業を中心に勉強すること。</p> <p>新聞で感染症の流行などに関する記事を読むこと。</p>
昨年度からの変更点・改善項目
<p>研修医の理解度テストから授業内容を改善しています。</p>
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について
<p>本科目の後に学ぶ症候論や臨床病態論の他、臨床実習開始のために必要な医学知識を習得し臨床医科学を理解する。</p>
ナンバリング
<p>DLID404</p>